

平成 29年 7月 19 日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 香川県立高松桜井高等学校 八田 由美
2. 講師氏名: Dr. Doris ARZOUMANIAN
3. 同行者氏名: \_\_\_\_\_
4. 実施日時: 平成 29年 7月 19日 (水) 13:45 ~ 15:30
5. 参加生徒: 1年生 0人、 2年生 0人、 3年生 12人 (合計 12人)  
備考: (普通科の生徒 完全に聴講希望者による自由参加)
6. 講演題目: (英文)  
Research in Astrophysics : Why do I like science?  
(和文) 宇宙物理学によるリサーチ : どうして私が科学を好きなのか?
7. 講演概要: 出身国のレバノンと大学のあったフランスの紹介  
(地理、おすすめのスポットや食べ物について)  
科学者を目指したきっかけ  
自然現象を科学の知識を使って探究することについて?  
行けない、触れられない宇宙や天体についてどのように調べるのか?  
光スペクトルや多重電磁波観測についての説明  
質疑応答
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 60分 質疑応答時間 30分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、黒板を使った解説
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

担当教員による単語や内容の説明プリント

---

10. 学校からの支給経費(該当がある場合):    交通費            宿泊費            謝金

11. その他特筆すべき事項:

地学の授業でちょうど扱っていた宇宙の探査、宇宙論についての範囲の説明を具体的な観測写真などを使って説明していただいた。今回聴講したほとんどの生徒にとって習ったばかりの内容で、興味を持って聞けたようだった。宇宙に関しての内容は生徒の関心も高く、宇宙の広がり、始まりについて、観測の方法についての詳細などの質問から、出身地レバノンやフランスについての質問も多数出た。講師の方には雑多な質問にも丁寧に長い時間にわたって答えていただけ生徒たちの感想も「興味がわいた」、「次回も是非参加したい」などといった積極的なものが多かった。

今回もよい講師の方をご紹介いただき、感謝申し上げます。